

教科書 P.84

令和二年 四月二十八日（火）一時間目

フロン規制の物語

くへ杞憂くとへ転ばぬ先の杖くのはざまでく

神里 達博

内容に入ります

【準備物】

- ①教科書 ②ノート ③筆記用具 ④国語辞典

今日は、教科書 P.84 85 を学習します。

今日の内容

- 一 「冒頭」「夢の化学物質」についてまとめる。

二 「評論文」についてのテストをする。

 - ・ webテストです。
 - ・ 評論文についてこれまで学んだことの確認テストです。

今日の国語は以上です。

それでは、授業に入ります。

教科書 P.84 85、ノートを開いてください。

A 教科書 P.84 85 を読んで・・・

① 教科書 P.84 85 に出てくる次の言葉に線を引いてください。

- ・ 数奇な運命
- ・ 夢の化学物質
- ・ 一九二八年
- ・ 一九三一年
- ・ 一九五〇年頃
- ・ 一九七〇年代
- ・ 厄介な性質

① 教科書 P.84 85 に出てくる次の言葉を で囲んでください。

- ・ しかし
- ・ 例えは
- ・ いわゆる
- ・ しかも
- ・ また
- ・ このように
- ・ ところが

② 「杞憂」「転ばぬ先の杖」のそれぞれの意味を考えてください。

③ 冒頭部分 P.84 一行目～三行目は私たちに何を伝えたいのか考えてください。

④ 二行目に「人類に利益と損失をもたらした」とあるが、「人類にもたらした損失」とはどのようなことがあるか、具体的に挙げてください。

⑤ 「フロン」がなぜ「夢の化学物質」とよばれたのか考えてください。

B 教科書 P.84 85 をまとめてください。

※資料「教科書 P.84 85 のまとめ ノートづくり例」を写してください。

C A の④・⑤を記述してください。

※今日のまとめです。

あなたの意見をノートに記入してください。

D webテスト「国語中3総復習国語 読解（評論）」を受けてください。

今日の国語は以上です。

※ 次回は「隠れていた性質」「科学だけでは、決まらない」について行います。

4/28(火) 一時間目

フロニン規制の物語

神里 幸博

〈杞憂〉と〈暇はぬ先の杖〉のはずすまで

「前もろすか合意を払っておけば失敗することはない」というたえ。

(あれこれと必要のない心配をすること。)

一 フロニン 化学物質(人工物)

利益 \uparrow \downarrow 損失

数奇な運命の物語

※あな自身も将来
その物語の登場人物
に加わるかもしれない

フロニンは人工的に作られたものであり、それは私たちの生活を便利にもした。が、悪影響をもたらし続けた。

洗剤や
家電製品など。

排気ガス、ダイオキシンなどの

環境問題

冒頭の二行が
意味すること

過去の出来事ではなく現在進行形であり、
自分自身も、その中に身を置いているということ

二 夢の化学物質

フロニン

無色無臭類
無臭無毒

一九二八年開発、トーマス・ミジリがフロニンとして販売。

毒性がない、発火しない

重要
安全で安価
(噴射ガス・洗剤)

フロニンの生産量の推移
冷蔵庫、エアコンが
驚異的に発達した。

冷凍と開発

① 熱を吸収
② 不燃
③ 化学的に変化しない

アモニア

危険
・発火する
・毒性がある
・刺激臭がある
・水に溶けやすい

フロニンが最良
(夢の化学物質)
年間八万吨生産

危険な性質
発見

A-④ 人類にもたらした損失とは何ですか?
A-⑤ フロニンが「夢の化学物質」と呼ばれた理由を考えよう。